学校番号	410

令和３年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新版世界史Ａ　新訂版　（実教出版）						
副教材等	詳説世界史図録第２版　（山川出版社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史的事象に「なぜ」の視点を持ち、能動的な学習をおこない、理解を深める。
・板書事項をノートに書き写すだけでなく、教科書や資料集を用いて、積極的にメモ書きする。
・現代の国際的な課題に対する各自の課題意識を高めるため、新聞教材も活用する。

２　学習の到達目標

世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ，文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察させることによって，歴史的思考力を培い，国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	近現代史を中心とする世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	近現代史を中心とする世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	近現代史を中心とする世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述	学習状況の観察 定期考査の結果 ノートやワークシートの記述	学習状況の観察 定期考査の結果 ノートやワークシートの記述	学習状況の観察 定期考査の結果 小テスト結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	一体化に向かう世界	・ルネサンスと宗教改革 ・大航海時代 ・絶対王政の時代 ・西ヨーロッパ諸国の展開 ・東ヨーロッパ諸国の展開 ・近代ヨーロッパと世界貿易	 ○ ○ ○	○ ○ ○ 	 ○ ○	○ ○ ○ ○ 	a:西ヨーロッパ世界の拡大と王権の強化について関心を高め、意欲的に追究している。 b:西ヨーロッパと東ヨーロッパの王権の特質について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:西ヨーロッパ諸国の重商主義政策に関する諸資料を収集し、適切に活用している。 d:ヨーロッパ世界の拡大と王権の強化についての基本的な事項を理解し、その知識を身につけている。	学習状況の観察 ノート、ワークシートの点検 定期考査、小テスト
	アジアの繁栄と世界	・イスラーム諸王朝の成熟 ・オスマン帝国とヨーロッパ ・明から清へ	○ ○	○ ○ 	 ○ 	○ ○	a:アジア諸地域の繁栄に対する関心を高め、意欲的に追究している。 b:多民族・多宗教の共存がはかられたイスラーム諸帝国の特質を見出して多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:アジア諸国の繁栄について基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。	学習状況の観察 ノート、ワークシートの点検 定期考査、小テスト

2学期	ヨーロッパ・アメリカの諸革命	・産業革命 ・アメリカ独立革命 ・フランス革命 ・ナポレオンとウィーン体制 ・1848 年の革命 ・19 世紀後半のイギリスとフランス ・19 世紀後半のイタリアとドイツ ・東方問題と 19 世紀のロシア ・19 世紀のアメリカ合衆国	 ○ ○ ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ 	○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:18 世紀後半から 19 世紀までのヨーロッパ、アメリカの政治・経済的変革に対する関心を高め、意欲的に追究している。 b:フランス革命以降のヨーロッパにおける国民国家の形成を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:資本主義社会の成立と発展に関する諸資料を収集し、適切に活用している。 d:18 世紀後半から 19 世紀までのヨーロッパ、アメリカの政治・経済的変革と産業社会と国民国家の形成についての基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。	学習状況の観察 ノート、ワークシートの点検 定期考査、小テスト
	アジアの変動と日本	・西アジアの変動 ・南アジアの変動 ・東南アジアの変動 ・中華帝国の動揺 ・明治維新と東アジア ・東アジアの変革	○ ○ ○	○ ○ 	 ○ ○ 	 ○ ○	a:西欧諸国やロシア、アメリカの進出によるアジア諸国の動揺と改革に対する関心を高め、意欲的に追究している。 b:アジア諸国の西欧的近代化への取り組みを多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:西欧諸国やロシア、アメリカの進出に対するアジア諸国の反発に関する諸資料を収集し、適切に活用している。 d:西欧諸国やロシア、アメリカの進出によるアジア諸国の動揺と改革についての基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。	学習状況の観察 ノート、ワークシートの点検 定期考査、小テスト

3学期	現代世界のあゆみ	・急変する社会 ・帝国主義と世界分割 ・ヨーロッパ国際関係の緊張 ・第一次世界大戦とロシア革命 ・ヴェルサイユ体制と国際連盟 ・アジアの民族運動 ・満州事変から日中戦争へ ・ヨーロッパでの戦争 ・アジア・太平洋戦争 ・国際連合と冷戦 ・アジア諸国の独立 ・多極化する世界 ・冷戦後の世界	○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:帝国主義による世界分割と第一次世界大戦前後の世界の動向に対する関心を高め、意欲的に追究している。 b:第一次世界大戦へと向かう世界の動向を多面的・多角的に考察しその過程や結果を適切に表現している。 c:第二次世界大戦に至る過程と第二次世界大戦に関する諸資料を収集し、適切に活用している。 d:第二次世界大戦後の歴史について基本的な事柄を理解している。	学習状況の観察 ノート、ワークシートの点検 定期考査、小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画　作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。